

「障害の重い人と文化を味わう」講演会 私に人生といえるものがあるなら -障害の重い人の生活に学ぶ実践-

講演者 原田 文孝(ささゆり会理事長)

2026年3月20日(金・祝) 14:00～16:00

会場：神戸大学鶴甲第二キャンパス
Zoom Meeting(併用)

※会場の詳細はお申し込み後にお知らせします

企画趣旨

1979年に、養護学校義務制によって、障害の有無に関わらず就学（学校で学ぶこと）が保障されることとなりました。しかしそれ以降も、重症心身障害児者と呼ばれる人々は、学校に通えないまま成人期を迎えることがありました。本企画では、そうした人たちと共に、学校における実践を積み重ね、積極的に報告してこられた原田文孝氏をお招きし、障害がある人の教育を受ける権利を保障することの意義や授業づくりの発想の源となる哲学を深めます。時間をかけて文化を味わい楽しむことを中心においた授業づくりについてご講演いただき、文化を楽しむことから排除されないインクルーシブ教育のあり方について、参加者のみなさまと共に深めます。



お申込み

申し込みはこちらから→

締め切り 3月17日 (火)

※締め切り前でも定員に達した場合、申込受付を終了します。ご了承ください。



企画・運営

神戸大学人間発達環境学研究科 学術weeks

川地 亜弥子(教授)・赤木 和重(教授)

賀内 望・竿 美羽(博士課程前期課程院生)

見玉 真吾(立命館大学大学院 博士課程前期課程院生)

お問い合わせ先

川地 亜弥子 Mail: kawaji@port.kobe-u.ac.jp